

## 平成27年度県農業大学校オープンキャンパス開講

7月21日、7月30日、8月5日の3回オープンキャンパスを開催した。

オープンキャンパスは農業大学校の実習を体験し、農業大学校を理解してもらうものである。

体験は果樹コースのイチジクの収穫と試食、野菜コースのアールスメロンの収穫と試食、花きコースのバラの収穫と結束作業とその他大型トラクターの試乗体験と事故の講話について行った。

イチジクの収穫では白い樹液に悪戦苦闘していたが試食してあまりの美味しさにとっこり、アールスメロンは扱いが難しく収穫に苦労していたが、その後の試食ではにとっこり、昼食のデザートのアールスメロンも美味しかったのでみんなが完食したそうです。バラの収穫では、トゲの扱いが難しく収穫、結束作業で手が傷まみれになり苦戦する生徒もいた。大型トラクターの試乗はスリルがあったという意見が多かった。

農業大学校への進学については、農業高校の生徒は全員入学を希望しており、中には農業大学校の野菜コースでアールスメロンの栽培技術を習得し、卒業後、自家農業でメロン栽培に取り組み県下一のメロン栽培農家を目指したいという明確な目標を持っている生徒もいた。

また、普通科やその他の学科の生徒も多く参加し、農業に興味を示していた。

同時に開催した高校教職員対象の学校説明会に参加した先生方からは、農業大学校の施設、カリキュラムが充実しているので、来年度は生徒を引率してオープンキャンパスに参加したいという声も聞かれた。



第1回目オープンキャンパス 花きコースの専攻実習状況  
(バラの刺を処理して出荷用の結束作業)